

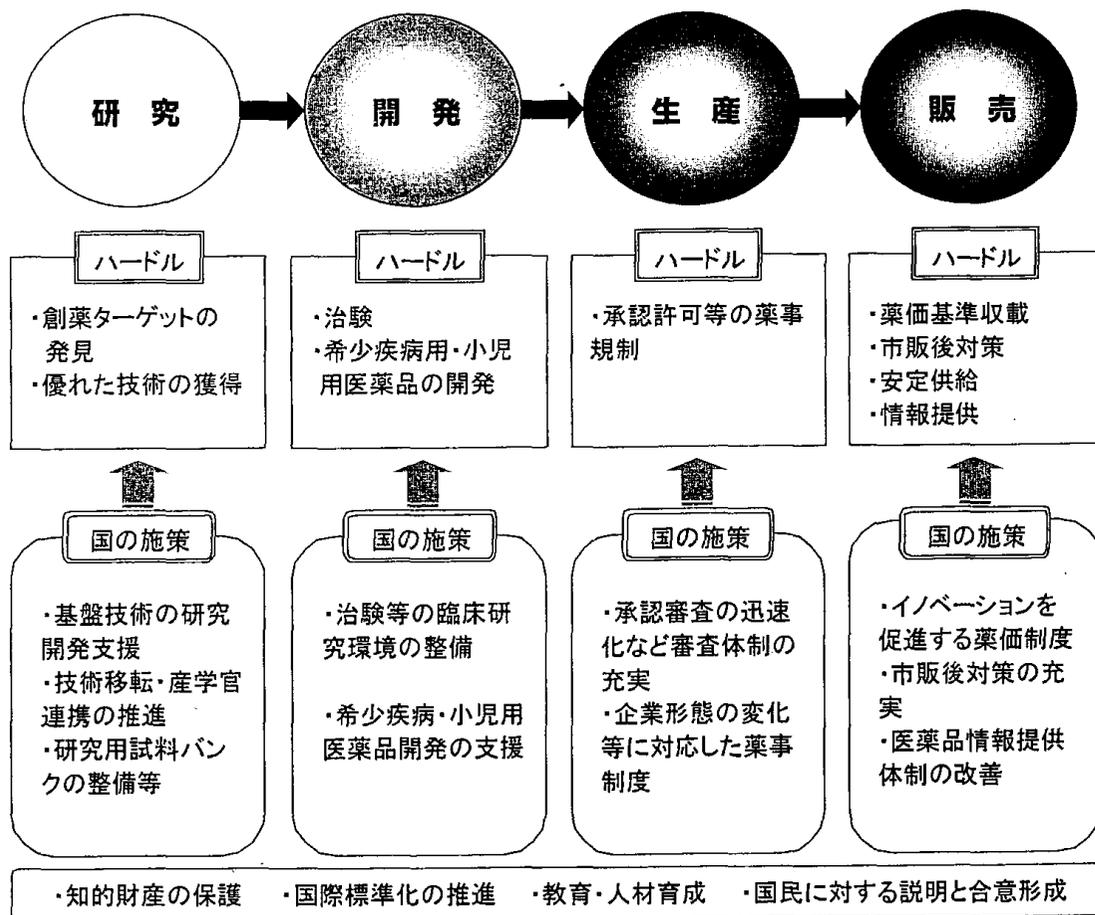
○ 医薬品産業政策の基本的考え方

産業発展は各企業が市場原理に基づき自由に競争を行っていく中で進むことが基本。しかし、医薬品産業には、国民の保健衛生の向上に貢献し信頼を獲得するために不可欠なハードルがあり、これを政府と産業界が一体となって、超える努力を行っていくことが必要。

企業に着目した産業政策（ミクロ面）

市場に着目した産業政策（マクロ面）

【新薬開発の流れ】



医薬品市場の課題

- ① 先発品と後発品の競争の促進
- ② セルフメディケーションの浸透への対応
- ③ 「毛細血管型」とも言われる流通機能の効率化や、医薬分業の進展やIT化の進展を踏まえた流通機能の高度化
- ④ 患者・国民や医療関係者に対する情報提供の推進

国の施策

- ① 後発品企業における安定供給、品質の確保及び情報提供の努力を促す環境整備
- ② 大衆薬市場の活性化
- ③ IT化の推進、不適切な取引慣行の是正
- ④ 効能・効果、副作用、価格等の情報を一元的に管理する「医薬品総合情報ネットワーク」の整備